

みんな、来てくれてありがとう!!

生物多様性 第2回

『森林保全』
イベント

千歳産業㈱から約8kmほどの山間にある倉真地区の「認定NPO法人時ノ寿の森クラブ」において、森の恵みや里山の大切さを多くの人に実感していただき、未来を生きる子どもたちに豊かな森を残す活動を行いました。

活動場所：認定NPO法人時ノ寿の森クラブ
参加人数：62名（千歳産業㈱21名、NW41名）
開催日時：2023年11月18日（土）9:00～11:30
主 催：千歳産業㈱

森林散策リクレーション活動(親子)

里山の自然とふれあい、自然の大切さや尊さを知りました。植物や木の実をビンゴに見立てたゲームなどを通して、遊びながら楽しく自然と触れ合うことで、子どもも大人も普段の生活におけるストレスを忘れることができました。

ビンゴを目指し、
たくさんの植物を見つけよう!

フィールドビンゴ

育樹活動 ～苗木保護大作戦～

未来を生きる子どもたちへ豊かな森を引き継ぐため、里山では計画的な植樹が行われています。

今回私たちは、その植樹された苗木を冬場の寒さや乾燥から保護し、無事に春を迎えられるように、保温用の木チップ（その量なんと2トン!）を約200本ある苗木の周りに敷き詰める活動を行いました。急斜面での作業はとても大変でしたが、無事に樹木が育ってほしいという気持ちからみんなで力を出し合い頑張りました!



運びやすいようにトレーに分けます



トレーに分けられたチップをリレー方式で苗木まで運びます。いつもと違う筋肉を使い、筋肉痛になった人も数知れず...



保護された苗木が無事に大きくなりますように☆

★活動を終えて

地球温暖化に伴う異常気象による豪雨・暴風の災害や、社会の激変の中で、子どもも大人も気づかないうちに精神的疲労が蓄積されていることは間違いありません。今回の活動を通じ、緑豊かな里山の大切さを感じることができました。

今後も、子どもたちの未来のためにも森林保全活動を継続的に行い社会貢献に努めていきます。

